

昭和学院短期大学

数理・データサイエンス・AI 基礎応用プログラム
(人間生活学科)

自己点検・評価報告書 (2025 年度)

2026 年 5 月

昭和学院短期大学

図書館・情報センター

【趣旨】

昭和学院短期大学学則第 6 条ならびに昭和学院短期大学自己点検・評価規程に則り、図書館・情報センターが主体となり、「数理・データサイエンス・AI 教育プログラムの応用基礎（人間生活学科）」の自己点検・評価を実施する。

【組織】

自己点検評価委員会が毎年行う各センターの自己点検・評価の一環として、図書館・情報センターが中心となって、評価する。また、その評価結果については教育改革委員会が分析し、機関レベル、学科・専攻レベル、科目担当者レベルでの改善を促す。

【2025 年度の点検・評価の対象】

2025 年度から開始したプログラムで、修了生が出ていないことから、教育目的、進捗状況等評価可能な項目について評価した。

点検項目	結果	評価
応用基礎プログラムは人間生活学科及びキャリア創造専攻及びこども発達専攻のディプロマポリシーに合致している	本プログラムは人間生活学科及びキャリア創造専攻及びこども発達専攻の定めるディプロマポリシーに沿っており、プログラムを構成する科目の学修成果は明確である。	本プログラムは人間生活学科の学生の目指す職業に役立つ教育内容であり、その取り組みは将来性がある。 【評価 4】
履修率向上に向けた計画と達成状況	人間生活学科キャリア創造専攻では、本プログラム必修科目のうち、衣生活論以外はキャリア創造専攻の選択科目である。履修状況から「AI とマネジメント」を履修する学生が少ないことと、キャリア創造専攻のいずれのコースにおいても基礎的に重要な科目であることから、専攻の必修科目にすることによって、履修者を増やす計画をした。このたび専攻科会において必修にすることが決まったので、次年度入学生からは必修となり、本プログラムの履修率向上に繋がる。 人間生活学科こども発達専攻ではすべて選択科目で	「AI とマネジメント」は科目名から履修離れがおきていると思われることから必修にする効果は大きいと思われる。また、2025 年度入学生から新規に導入された科目であることから、履修した先輩が前向きな評価をするよりも効果的である。 【評価 4】 こども発達専攻では 1 年次科目の「こどもとプログラミング」履修生が増えている。次年度科目の「衣生活論」「情報処理(演習を含む)」もガイダンス等で説明をして履修者増を図る。 【評価 3】

	あることから、実践的に役立つ知識と技術が学べる観点から広報をして履修者を増やす。	
--	--	--